



Handwritten-style characters in white, appearing to be floating or written in the air. The characters include symbols like '3', '4', '5', and '6'.

Laplacian Unofficial FunBook

**R-18**

Adult Only

*It never rains but it pours, and clebergirl falls a mountain of love.*

……暗い水の中に  
光が差し込んでいる



確かさつきまで  
机に向かっていて…

ってことは  
これは夢か……



紙も無くて……  
……せつろ

ただ光が差ししてる  
だけなのに  
綺麗なもんだな…





白はあんなにうるさく見えるのに

——ちゃん——て



何故か差し込む色はこんな多くて——

白…?

——て

アリスちゃん起きてー



…っ!?

あっ

はっ  
春か……



またこんな所で寝ちゃって…無理じゃない?

ちよつと煮詰まってな

もう…  
疲れ、取れないよ?



あー…っと、  
今何時くらいだ？  
時間は

エミーちゃんももう  
家事とか始めてるね



起……  
……つぎるかーっ！  
ん？



春が掛けて  
くれたのか？  
ありがとな



…毛布？



なんだ 春じゃ  
ないのかよ？



私じゃないから…多分、  
朝永君じゃないかな？



修二がか？

あ……  
……

…その名前に  
納得するとすぐ、  
じわりと欲が滲んだ





…思い出した、確かに  
昨日は修二が部屋に  
居たんだった

…そのまま  
寝かせて  
くれたのか

まだ起きてない  
ってことは  
結構遅くまで一緒に  
居たんだろうね

…そう、だな

そうしてくれたことに  
不満なんて…ないけど、

ナ



アリスちゃん、  
大事にされてるね

…だから  
なんだ

あいつは  
そういうところが…



…いや、どうせなら  
ベッドにでも運んで  
くれれば良かったんだ

お陰様で全身が  
痛いったら

こんな風に  
毒を吐くのは  
本意じゃない

だけど私が欲しいのは  
そういう優しさだけじゃ  
なくて



でも何でも無い  
ようには見えな…

少し疲れが  
残ってるだけ……

待たせてるんだろ  
エミーも……!  
(倒置法)

あっそっか  
それもそうだね…



アリスちゃん?



何でも  
無い……!

ななっ

わっ

どうしたのいきなり  
ポーっとして…



あっ春さん  
おはようございます!

お姉ちゃんも  
おはようっ

おはよう  
エミー

今日も朝  
早いなエミーは…

執務の前に寮の家事、  
終わらせちゃいたいしね

男爵さんも  
もうちょっと  
かかるから

掛けて  
待っててね



うむ

いつも  
ありがとな…あつ

忙しいところ  
悪いんだが今夜って  
空けてもらえるか？

今夜？…あつ  
もしかして今  
進めてる研究の話？

うむ

ここ数日  
煮詰まってるな

良かったら  
話し相手に  
なって欲しいんだ

今晚かあ  
うーんと…

そうだね

こっちも  
多分暇になる  
だろうし…

Super free time !!

Sun Set  
☺



と、いうわけで  
現在に至る訳  
らしいけど――

現場に居なかつた

じ

……

じゅん

じゅん

じゅん

こっちももう  
終わりそうだし

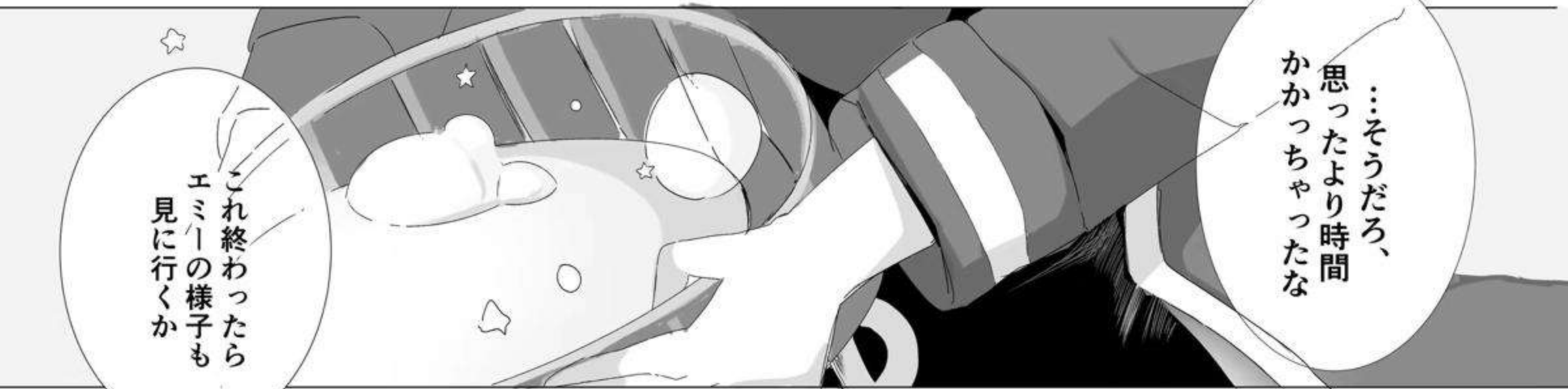
かば

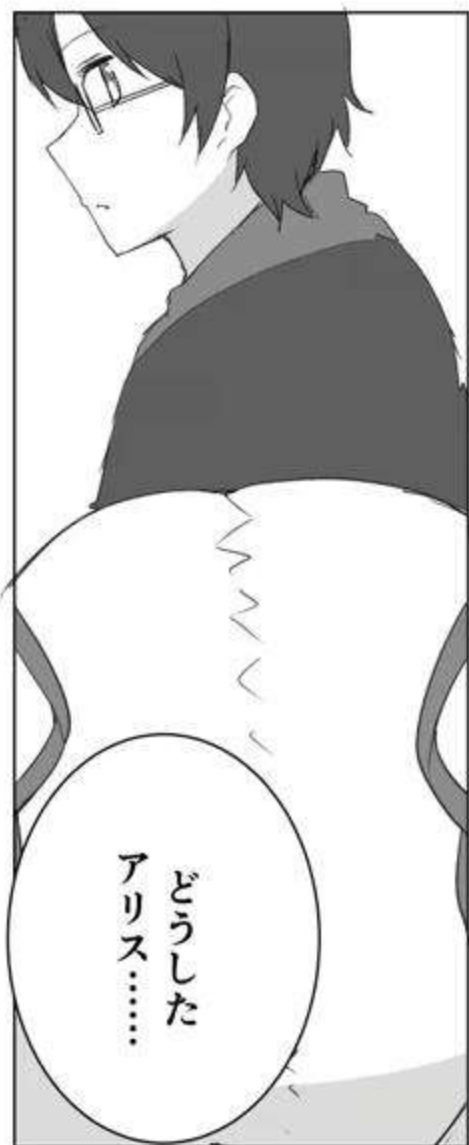
見てないで  
手伝ってくれよ

……何の視線だよ  
それは……

いや、別に……

もにょ





どうした  
アリス……



ま  
待てっ！  
おい待てっ！



それどころじゃ  
無くて……！

これだ  
これなんだっ

これは

あの林檎の  
時と同じ  
なんだ……！



……マジで？

何がきっかけに  
なるか分かりませんね

本当に

えっ、  
何？

…アリスさんが  
執筆している  
内容の話です

ちなみに朝永君は、  
ニュートンの功績の1つ、  
プリズムを用いた  
色の分解、統合の実験に  
ついてはご存知ですか？

…なんとなくは

はあ…

いいでしょう  
では、私の方から  
ご説明します

※ こ こ で ム ー ビ ー を 挿 入

# 光 学

o p t i c s

レンズと同様に  
周期的に表れる  
色の並び…

これはまぎれもなく  
『光学』の種です

…また一人で  
歴史的瞬間に  
立ち合いましたね

いやマジで  
知らなくて

わかって、いただけましたか？

…本来ニュートン環そのものは  
ロバート・フックによる  
顕微鏡での観察によって  
功績のハズ、なんです  
この世界ではアリスさんが  
発見している…

つまり歴史の改変自体は  
許容範囲に収まっている…  
最初からニュートンによる  
発見だった？いや、まさか  
正史自体がこの世界に  
引っ張られている…？

修二  
居るか？



見ての通り  
暇だぞ

そうか

この後しばらく  
実験に移ろうと  
思ってたな

ト

ト

アリス

四五も  
居たのか

悪いな、  
今空いてるか？



まだ外向けには  
ニュートンのことは  
伏せてるだろうが

確かに

俺で  
良いのか？

手伝いを  
頼みたいんだ



…そうか  
うむっ

それじゃ  
待ってるぞ…

まあ朝永君なら  
大丈夫だとは  
思いますが…



四五も  
どうだ？

…私は明日は  
所用が



雑用ばっか  
やらせて悪いな  
一旦休憩にするか

あ  
ああ



くれぐれも未来の  
知識については  
厳禁、ですよ



かなり煮詰まって  
きたな……  
でもまあ、  
こんなもんで  
一段落か…?

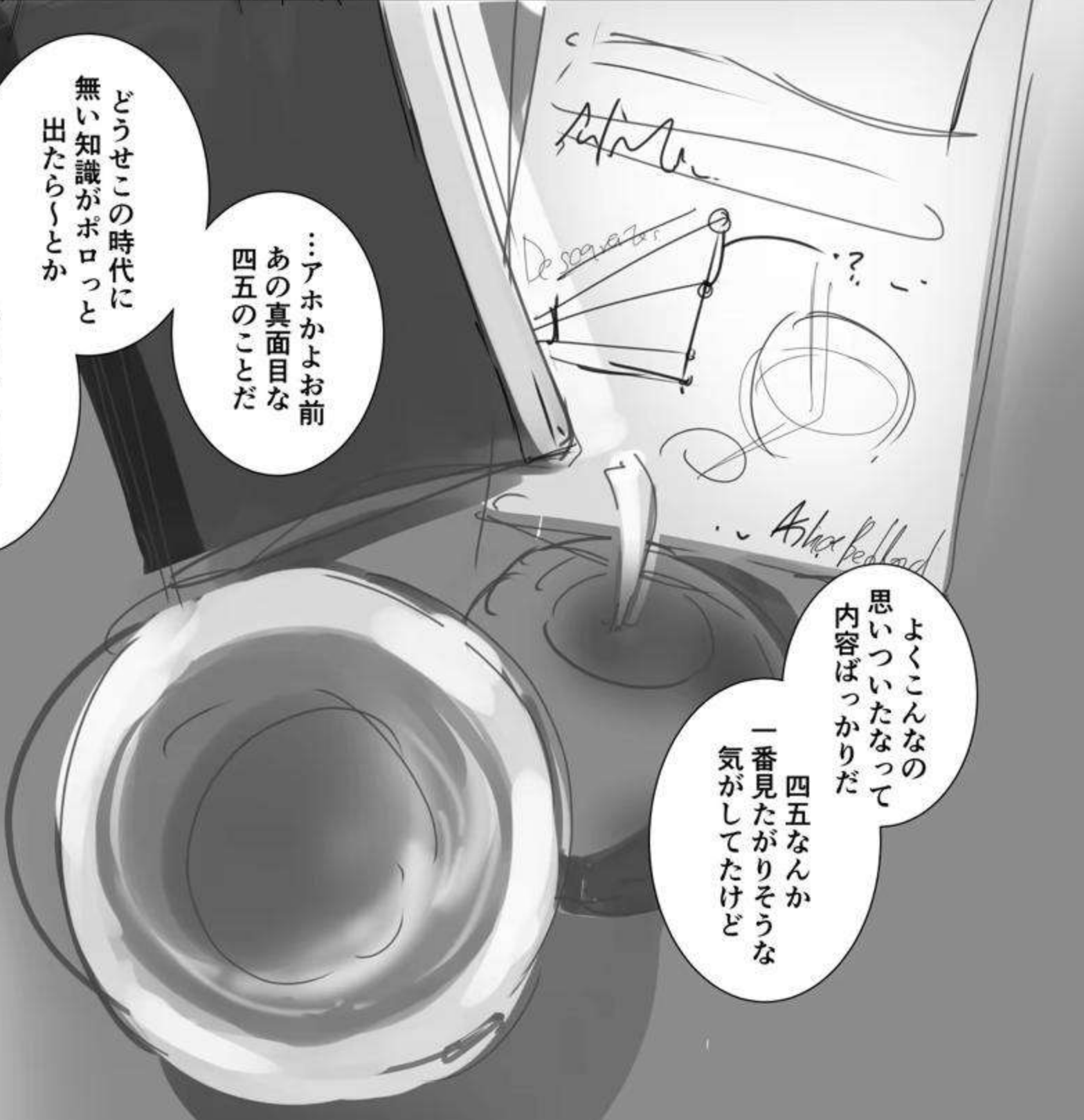


どうせこの時代に  
無い知識がポロっと  
出たらうとか

そういうこと  
考えたんだろ

…アホかよお前  
あの真面目な  
四五のことだ

…律儀な奴だよな、  
アイツも



よくこんなの  
思いついたなって  
内容ばっかりだ

四五なんか  
一番見たがりそうな  
気がしてたけど



アリスっ!?



ん  
とりあえず  
休憩にするか……



あたた……  
やってしまった……  
気を抜きすぎてた……

おっおい  
大丈夫か!?



ありがと…

あ



と  
とりあえず  
タオル渡す…

あ、その、  
災難、だったな…

?



…っておおあああっ!?



……

全くとんだ目に…  
ん？何だよ  
ジロジロ見て

あたしがこんな  
大変な時に…!!

なな何食い入るように  
眺めてんだこのムツツリ!

ジロジロとは見てねえ!  
それにムツツリでも…  
ねえ!(大嘘)



理不尽が  
過ぎる

……ッ  
……なんで  
しないんだよ!



嘘つけ絶対してる!  
そういう目してたっ  
あたしには分かるんだ

だ、だから  
してねえって!



昨日の夜も、部屋に  
二人っきりの時

て、手を出して  
くれると  
思ったのにつ

だからっ  
その……ッ

なのにお前は全然  
手一つ出して来ない  
じゃないかって……

そりゃ疲れてたから  
気を遣ってくれた  
のは分かるけど……



そもそも  
お前……ッ!

おかしいだろ  
せっ性欲とか  
無いのかって

かなり謂われない  
暴言……!

……つかええ……  
未だに話が  
見えないぞ

……ッ



ホリ

ホリ

…アリス

どんだけ我慢の上成り立って  
いたとか…

俺が今朝手を出さずに  
出て行ったことが

ほそ…

……あ〜そういう……  
はあ〜



何だ

…誘ったのは  
アリスだからな

アリスが嫌って  
言わないならもう  
我慢もしない

ッ！  
しゅ、修二  
顔近…っ

…  
良いんだな？



……やれば  
出来る癖に…



ほ、本当に  
外でするのかよ…

あのまま中で  
する訳にも  
いかないだろ

それに  
焚き付けたのは  
アリスじゃん



まあ  
そうだけど…

でも本当に誰か  
来たりしたら



しゅーじ  
舌っほんなっ  
そんな  
強引に…ッ

気持ちひいけど  
息出来なひっ…

分かった  
分かったから  
ひやめ…ッ



お  
お前指とキスだけで  
イカせるつもり  
だっただろ…

でもアリスも  
ここのうの  
好きじゃん  
嫌いとば…  
言わないけど…



じゃあ、  
挿入れるぞ…



なあ、その…  
修二も早く  
射精したい、だろ…?

だから…  
言わせるなよ



はっ、早く修二の  
ッ！お、おちんちんを  
挿入れて欲しい…っ

うおっすごい  
締まるのにスルツと  
一番奥まで入った…



ちっ



もっとはやく  
突いて欲し……



……ん  
修二さーん？  
お姉ちゃーん？  
二人とも  
居ませんかー？



おかしいなあ……  
二人一緒かと  
思ったんだけど……



……ッ!?  
な、なんで  
エミーが……!!

出るときに  
遅くなるって伝えて  
無かったから……

なっ  
何でッ

というか  
こんなところ  
見られたら……

でっでも今  
動くわけには…  
あっそうだ…!

エミーには悪いけど  
一旦このままやり過…

な…

…な、何で突いた!?

いや本当に何で

今挿入れ直した…!?

ひゅッ…  
しゅっ修二!?

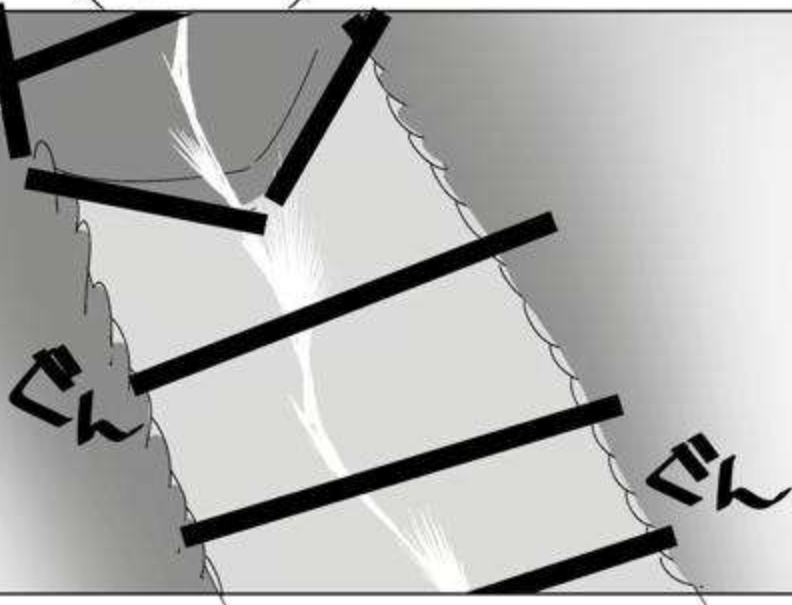
これバレたら  
バレたで  
美味しいかなって…

バカッ

何バカなことを…っ!  
もし見られれもしたら  
あたしの面子が…っ

てか散々格好付けといて  
アレなんだけど

ごめんアリスこれ  
このまま射精るわ…



さてはっ何も  
考えて無いだろお前!  
とにかくもう動……

おっうわっ  
このアホ……っ!

やめうッ  
抱き付くなッ

うう……ッ

今体重掛けられたら  
一番奥まで入ッ……!  
ばかうううああ……ッ



うああ……!  
め……

めちやくちや大声で  
いつちやったじや  
ないかあ……

お、お前え……!  
何てことして  
ひやああッ!?



ゴメンさっきの  
アリスの表情エロ過ぎて  
我慢できなかったし  
我慢できないわ…!!

おい  
修二っ

何でそんな所  
舐めて…!!  
止めはやづ…んッ

何でそっちを  
触りたがるんだ!  
そっちは…ッ

あにや…ッ  
…ッ

そっちはッ!  
大きいのを出す  
だけの穴で…!!

あ

あ

んく…っ!  
はああ…♡

はた

決して何かを  
入れる穴じゃ…

じゃあ尚更  
解さなきやだな

は

は?

ひゃッ

ッ♡

ひゅッ、あっ、やっ、んッ

おッ♡  
ううっ

ひゃうん  
…ッ♡

アリス何だかんだ  
こっちも弱いよな  
すぐ出来るし

それじゃ、  
挿入れるぞ



…ッ！  
待っ

おおっ♡♡♡  
んぱおお♡♡♡



んぱちゅ♡

んぱちゅ♡

馬鹿ッ  
絶対そっちじゃ



おおっ!♡

ずる

ずる

止め…ッ  
止めろって言っ  
んぱちゅ♡♡



修二それおっおしり  
めくれちゃうッ  
腰抜けちゃうからあ…!

腰が抜けそうなら  
持ち上げれば  
良いのでは…?(名推理)

…??

んぱちゅ♡



やっもう  
いけないっ!もう  
いけないからっ

しゅっ修二  
待って...っ一度  
休ませ  
ひゃあっ!?

あーっ  
あーっ  
あーっ

あっイク...

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ



おまじない  
おまじない  
おまじない

うんっ  
今イってるからあ  
かき回すなあッ  
ひまああ

ばかばかばかっ  
気持ち良すぎてっ  
漏れちゃう…!

アリス…ッ!



アリスっやば  
もう射精る……!

うんっあたしもっ  
あたしも…ッ!

また…  
また…  
また…

いきっぱなしで  
降りてこれなく  
なってるからあ…っ

ぞちゅっ



ピロートーク

「……結局、あれ以降の進展は無し、と」

木陰で座り込むアリスが、隣でぼつりとつぶやく。

洗濯日和な程に照っていた太陽は、気づけば落ちかけ、星が見え始めるような時間帯。

水に濡れ、汗に濡れたアリスの服は、とうの昔に乾ききっていた。

「まあ、仕方ないだろ。あの後ずっとセックスしてたんだし」

周囲の空気も冷え始め、少し身を寄せ合って語る、少し落ち着いた恋人このひととき。

そんな、誰もが憧れるような恋人同士のピロートークは――

「――何が『仕方ないだろ』だよ！ 修二がいつまでもしつこく突き続けるから、そのせいで実験の続きが出来なかったじゃないか！

「なんで俺のせいなんだよ！ 最初に誘ってきたのはアリスのほうだろうが！

昼間の太陽にも負けず劣らずの、ヒートアップ状態でして。

「限度つてもものがあるだろうが！ 何時間も続けられたら、こっちの身が持たんわ！」

「途中から自分でも動いてた奴が言うセリフか!？」

一旦休憩のはずが、いつの間にか『休憩』していた俺達は、身を寄せ合う事も無く真正面からいがみ合う。

……いくら二人の間に、太陽のごとき熱が発生していたとしても、肝心の太陽の光が無いと、実験のしようもなく。

結局、光のスペクトルの実験は明日にお預けという事になっていた。

「全く……お前のせいで、今日の実験の予定が水の泡だ」

「誰が上手いことを言えど」

「明日こそ、きちんと手伝ってもらおうからな」

わざとらしくため息をついて、アリスが立ち上がる。

「……にしても、ただの泡から、よくこんな事を思いつくよなあ」

その横で軽く呟きながら、俺も一緒に立ち上がった。

……アリスと一緒にいると、度々『近代科学の父』の異名を思い知らされる。一見はただの金髪ロリっ娘でも、未来では、世界中に名を馳せる偉人なのだ。

「そりゃあ、あたしは天才だからな。そんじよそこらの凡人とは訳が違う」

「そんな稀代の天才でも、着想のきっかけは些細な事なんだな」

万有引力の林檎に、光のスペクトルの泡。こんな身近なものから、未来を大きく揺るがすような発見が生まれる。

その瞬間を目の当たりにしている今でも、なんだか実感が湧かないものだ。

「どんな発明も、どんな発見も、きっかけというのは全部、些細なものだぞ」

そんなふうを考えている俺の横を歩きながら、アリスは言葉を紡ぐ。

「穀物からお酒が生まれたのだから、コロンブスが新大陸を見つけたのだから。世の中の発明や発見なんて、偶然が重なって生まれたものがほとんどなんだよ」

「ああ……言われてみればそうか」

「そんな偶然を見逃さず、必然に変える。だから、研究というのは面白いんだ」そんな風に語るアリスの目は、心なしか輝いているように見える。

きつと、この溢れる好奇心こそが、アリスが天才である所以なんだろう。

「それにな、修二」

意気揚々と語っていたアリスは、ふと足を止めて、俺の顔を覗き込んだ。

「偶然、林檎の樹の傍にいた天才の傍に、偶然、未来から凡人がタイムスリップ

した。

……こんな偶然の重なりから、生まれたものだって、あるだろ？

「……………」

アリスの口から出てきた言葉に、思いも寄らず口角が上がる。

そんな俺の反応に満足したのか、再びアリスは肩を並べて歩き出した。

「さて、すっかり遅くなっちゃったな。エミーが夕食作って待ってるぞ

「……………そうだな。いつも通りジャガイモばかりだろうけど」

「まあ、ジャガイモから生まれる発見だって、あるかもしれないし……………」

白熱のピロートークから派生して、偶然生まれた、『偶然』の話。

時代を超えて出会った俺達が、今後どんな偶然を生み出すのかは、分からないけど。

とりあえず今は……………明日の研究が、待ち遠しくて仕方がない。

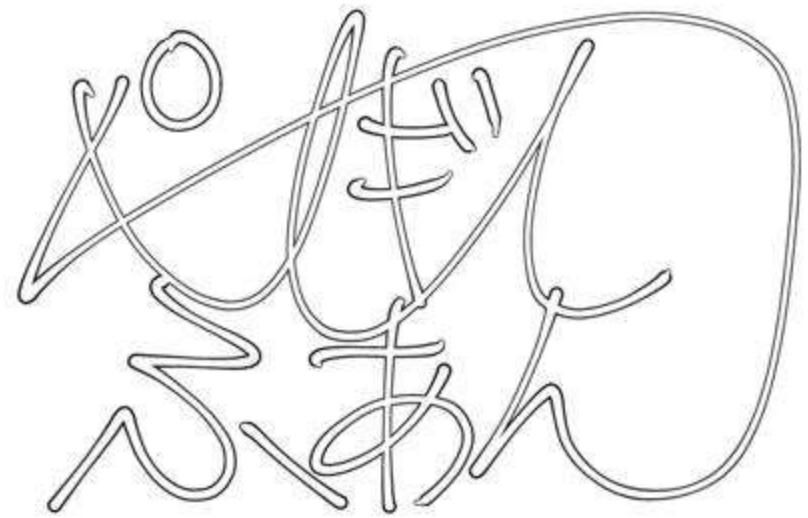
fin



# あとがき

いつもお世話になっております、ぺんぎんふあんです。この度は拙作「しとどこいわぶつきあかり」を手にとって頂き、サンクネスございま〜す。アリスとそろそろセックスしないと男性器とかが爆発して死ぬな…と思ったのでアリス・ベッドフォードさんと青姦する本を描きました。アナルセックスもしました(アナルセックスが好きなので)。前回のコミケの直前、印刷所へ切40分前まで原稿をしていた、そんな思い出から次のコミケは一回休みにさせてもらおう！絶対出ない！と固く"不出(です)の誓い"を、冬コミにて共に苦しみ喘いだ裕蜜柑氏と交わしたものの、舌の根も乾かぬ内、周りが続々と申し込む熱に中てられ気が付けば申し込んでいました。コミケ連続で出るときの申し込みの猶予の無さヤバくない？今めっちゃ後悔してるマジでもう漫画描きたくないです。もっと早くから原稿に取り組むペースを上げていればとかラフをもっと描き込んでいけば下書きまでやってから絵をがっチャがっチャ変形させなくて済んだのにとか反省点は色々あるんですが普通に実生活がそれなりに忙しい時に漫画を描かなければならない状況に身を進んでおくのは止めようね！という感じです。コミケに行く目的の大半が関東在住のフォロワーに会いに行くことになってる以上漫画を描くのは一回お休みしたいですね〜(普通に苦しいので、健康破壊しながら絵を描くと人は苦しむ)。具体的には当分イラストだけ描いて生活したいんですけど現時点で次のコミケの漫画寄稿が決まっています、死？なんか次回以降参加するときはイラストまとめ本とか作りたいなと考えております。

つきましては作画協力いただき榎瀬あしゆ(@ashi\_yu0330)様、滯(@takepoison9)様、F7(@F7\_64drawing)様、プロット制作協力をして頂いたくっく(@kindshine\_kukku)様、今回本誌の印刷を受け持っていたいただいた株式会社ポプルス様、頒布の機会を設けて頂いたコミックマーケット準備会の皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。



## 奥付

誌名 しとどこいわぶつきあかり

印刷 株式会社ポプルス

発行日 2024/8/12

サークル:ありすとーとろじー

発行者:ぺんぎんふあん(X:@pengin\_huan)



し  
ら  
ん  
こ  
の  
ま  
ま  
に  
あ  
い  
ま  
す  
か  
ら  
い  
ま  
す

# Alicetautology

あ り す と - と る じ -  
Personalis circulus

Laplacian Unofficial FunBook

**R-18**  
Adult Only

*It never rains but it pours, and  
clever girl falls a mountain of love.*

**Attention**  
本同人誌はLaplacian 2nd project『ニュートンと林檎の樹』ゲーム本編(アリス√/強くてコンティニュー)の二次創作物であり、原作や著作権元企業様とは一切関係ありません。  
また、該当作品の多大なネタバレ要素を含んでおりますので、未プレイ、もしくはプレイ予定の方の閲覧は非推奨です。  
本誌の無断複製・転載、及びアップロードを禁じます。